

第4回

看護と介護の日本語教師のための教師研修

日時：2017年10月28日(土)  
13:00-17:00

場所：佐賀大学

本庄キャンパス教養教育1号館122教室

<http://www.saga-u.ac.jp/access/index.html>

第一部：外国人介護人材受け入れの  
現状と課題

1) 二文字屋 修 氏

NPO法人AHPネットワークス  
～外国人介護人材受け入れ制度と受け入れの現状～

2) 野島 謙一郎 氏

熊本県介護福祉士会理事／学校法人 立志学園  
九州中央リハビリテーション学院 介護福祉学科 学科長  
～①介護業界全体の動向②介護福祉士養成校への  
外国人受け入れの事例紹介等～

第二部：外国人介護人材の日本語支援

神村 初美 氏

東京福祉大学・大学院 教育学部 教育学科 准教授  
～「ハツとする」と「ホツとする」って何がどう違うんですか？  
－介護のオノマトペを考える～

定員 50名

参加費

一人 2000円/  
学生 1000円  
(会員・非会員共通)  
\*参加費は当日徴収

申込方法

必要事項をご入力の上  
下記サイトからお申し込みください  
<http://www.kokuchpro.com/event/96c162cb55bf885703c7d065fb1281d4/>



申込期限

2017年10月14日  
(土)

主催

看護と介護の日本語教育研究会

共催

佐賀大学



介護分野における外国人受け入れの動向と  
日本語支援のアイデア

内容：改正入管法により在留資格「介護」が新設され、技能実習制度に介護職種が追加されるなど、いよいよ本格的に外国人介護人材の受け入れが始まりました。当研修会は、外国人介護看護人材受け入れに関する基礎的情報を共有し、日本語教師や支援者ができることは何かを、職種や立場を超えてともに考える場として企画しました。現場で悩みを抱えている皆さん、九州で開催されるこの貴重な機会に、ぜひ奮ってご参加ください。